

坂本堯則新会長 就任あいさつ

皆様には日ごろから、自治会活動へのご参加ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

本会は、「自治は笑顔と協働から」の合言葉のもと、「相模原に住んでみたい、住んでよかった、住みつづけたい」と思われる、心豊かで安全・安心なまちづくりを目指しております。

地域のまちづくりには、住民の皆様の活動への参加が不可欠であり、その中心を担う自治会へのより多くの皆様の加入を図るため、本会は様々な取り組みを進めております。平成25年度には、「相模原市自治会連合会と相模原市との連携基本協定」や相模原市、不動産関係団体との「相模原市における自治会への加入促進に関する協定」を締結するとともに、自治会加入推進協議会において、各団体が

連携し、自治会の活性化と加入促進に継続的に取り組んでおります。また、平成27年度には、市自治会連合会のホームページをリニューアルやスマートフォンへの対応、メールマガジン機能を搭載、宿泊施設等の自治会員専用割引（Jichi Pass）に新たに人間ドック利用料金の割引を加えるなど、魅力的な施設利用等の充実に取り組んでおります。

今後とも、心豊かで安全・安心なまちづくりを目指し、自治会の活性化や加入促進に邁進してまいりますので、地域の皆様の積極的な活動への参加と、より一層のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を祈念し、就任の挨拶とさせていただきます。



田所昌訓前会長 あいさつ

市自治会連合会での活動11年間のうち、10年間役員を務めてきましたが、それまで、いろいろな人にご協力を賜り、また、ご指導をいただき、多くの事業を進めてくることが出来ました。

市への政策要望については、毎年そのいくつかが実行されていることや、対策が進んでいることから、自治会活動に対して市の理解が得られていると感じています。

また、自治会に入会していない方については、自治会に加入いただき、地域活動を通じて利益を共有してもらう事が、とても大切なことだと考えています。

私は退任となりますが、今後も自治会員として、少しでも自治会の発展の力になれば幸せと思います。

長い間ありがとうございました。



市自治会連合会経歴

会 長	平成 23 年～平成 29 年（在籍 6 年）	理 事	平成 18 年～平成 19 年（在籍 1 年）
副会長	平成 19 年～平成 23 年（在籍 4 年）		（田名地区自治会連合会 会長）



監事 城山地区（緑）
山下 利麿



監事 大野中地区（南）
森 逸雄



会計 星が丘地区（中央）
竹田 幹夫



副会長 小山地区（中央）
石井 今朝太



副会長 麻溝地区（南）
石井 正彦



副会長 橋本地区（緑）
草野 寛



会長 相模台地区（南）
坂本 堯則



理事 大沢地区（緑）
中山 光明



理事 大野南地区（南）
大木 恵



理事 大野北地区（中央）
河本 博



理事 光が丘地区（中央）
割柏 秀規



理事 中央地区（中央）
牛尾 良一



理事 横山地区（中央）
吉田 貴亮



理事 清新地区（中央）
田代 明寛



理事 藤野地区（緑）
森川 哲郎



理事 相模湖地区（緑）
森久保 眞二



理事 津久井地区（緑）
落合 勝司



理事 東林地区（南）
嘉松 皓



理事 相武台地区（南）
瀬尾 守一



理事 新磯地区（南）
穂刈 健二



理事 上溝地区（中央）
小林 充明



理事 田名地区（中央）
志村 勝美

私達が、平成29年度相模原市自治会連合会役員・理事です。各地区の自治会連合会から選出されました。

チカラ つくりだそう 自治の力で 明るいまちを

平成29年度 自治会大会開催

7月8日(土)当日は相模原市長をはじめ、国・県・市議員などのご来賓及び多くの自治会会員の方々にご来場いただき、会場が満席となるほどの大変盛大な大会となりました。

第1部の祝賀演奏では、神奈川県立弥栄高等学校吹奏楽部に大迫力の演奏を披露していただきました。

第2部の式典では、地域活動功労者感謝状贈呈式を行い、自治会活動や地域福祉の向上に貢献された個人114名、団体8団体、退任理事6名に対し、坂本会長から感謝状が贈呈されました。

自治会員が一堂に会して、他の模範となる活動をされている功労者を称え感謝の意を表することで、明るいまちづくりを進めるための連帯感がより強まる大会となりました。



弥栄高等学校吹奏楽部による演奏

地域活動功労者

次の方々は、多年にわたり
地域活動に貢献されました。

【個人】

小山

堀田 重光 中田 和彦

清 新

柴田 文夫 矢吹 和男
本田 充樹 丹波 晴道

中 央

柏 信 大河内誠次
石垣 健 加川 純一
菅澤 安師 田坂 正子
江原 民義

星が丘

高橋 清 長塚勇一郎
齋藤 敬

光が丘

安藤 浩秋 深瀬 博司
駒村 秀則 青木 進一
錦織 伸一

橋 本

橋本 勝 米澤 弘二
稲田 隆 鈴木 勇

加藤 厚 石井 光和
鈴木 進 小西 正敏

大 野 北

宮崎 幸男 金井 敏恵
松木 和枝 石井 信行
五十嵐 啓 大石 清
小林 良則 鈴木 邦宏
橋本 満

大 野 中

村越あゆみ 古川 康幸
中嶋 秋次 細谷 勝利
中島 英一 中村 久江
田中 勝二

大 野 南

嶋野 龍平 清水 義晴
大野 晃一 片岡 紘一
里見 鐵夫 渋谷 和美
榎本 勲

大 沢

山崎 弘 島田 辰夫
内山 繁多

田 名

大谷 政道 松上 秀一
江成 洋 木島 保壽

上 溝

門倉 輝二 石原 秀雄
倉橋 強治 石森 隆男

麻 溝

政木 清 伊藤 英見
江成 博 遠藤 文雄
福田 実

新 磯

吉田 武志 米田 勝
宮川 好伸 川崎喜代治
中村 大義

相 模 台

岡 卓 神田 修
古川 正修 前田 誠一
小汲 信道 白田 行代
荒井誠一郎 鈴木トキ子
生野 幸子

相 武 台

鳴島 昇 宮永 公一
藤内 和子

東 林

蔵元 義弘 藤平 昭
吉原 幹生 吉村 建志
加藤 治雄

城 山

小室 博 安田 修
八木 隆子 鈴木 史郎

津 久 井

平本 武夫 西丸三千則
八木 利夫 林 隆
仙頭 武文 武内 進
熊谷 弘 兆谷 泰之

相 模 湖

清水 恒典 山下 廣昭
長谷川澄夫 榎本 昭雄
石井 冬樹

藤 野

鈴木 博 大平二三男
東 眞司 森久保利夫
阿部 紀元 佐藤 隆秀
井上 一郎

【団体】

清 新

相模線桜並木保存実行委員会

横 山

加藤原自治会自主防犯パトロール隊

大 野 中

西大沼中央自治会

大 野 南

自治会法人豊町自治会

上 溝

鳩川自治会

相 模 台

豊原自治会

津 久 井

長竹災害時支援隊

藤 野

和田跡取り会

退 任 理 事

田 名

田所 昌訓

光が丘

平林 清

相 模 湖

澤塚 正史

東 林

金子 匡甫

横 山

小林 茂裕

相 武 台

佐藤あつ子



人物紹介

「少年野球大沢支部長」、
「劇団青い山脈代表」として
ご活躍されている、大沢
地区にお住まいの原 正八
さん(71)にお話を伺いま
した。



原 正八さん
(大沢地区)

Q 相模原市にはいつごろ からお住まいですか？

生まれは母親の疎開先だった
茨城県久慈郡菅田村(現・常陸
太田市)、その後横浜市に移住
し、30歳の頃仕事の関係で大
沢地区に越してきました。

Q 少年野球大沢支部長に なられたきっかけを 教えてください。

息子が少年野球チームに入団
したことがきっかけでした。
最初はコーチとして指導して
いましたが、息子が小学校を
卒業した後に支部長を任せられ
ました。

Q 野球の魅力はどんな ところですか？

守備と攻撃に分かれる事や、
チームで役割分担して行う競技
のため、仲間同士で絆が生まれ
るところです。また、野球少年
は挨拶がとても元気で気持ちが
いいんですよね。指導の際に
は、「勝って驕るな、負けて腐

るな。もう一度と気持ちを奮い
立たせろ。」と、そういった気
持ちを子どもに伝えています。

Q 劇団青い山脈の代表を 務めているとのことですが、 どのような劇団ですか？

劇団の結成のきっかけは、大
島の諏訪明神で毎年行われる例
大祭での出し物がマンネリ化し
てきたので、近所の飲み仲間と
の間で、芝居をやるのはどうか
という案がでてきた事がきっか
けでした。青い山脈という名前は、
飲み仲間との集まりの最後に
いつも「青い山脈」を合唱して
いたことから名付けました。
芝居については素人でした



CMで話題のキャラクターが登場する

が、衣装や小物から大道具まで
手作りしています。大工さんや
絵が得意な人、私自身も仕事で
音響関係の会社に勤めていま
したので、それぞれのスキルや経
験を生かして活動しています。

Q 脚本はどのように作成 していますか？

脚本は自分たちで意見を出し
合ってつくっています。これまで、
「忠臣蔵」や「鶴の恩返し」、
「かぐや姫」などを題材にしま
した。

心がけている事は、悲しい
ストーリーでも、笑いを取り
入れること。グジャレなどは
ウケがよく、流行なども取り



役者は全員男性 右の老人役が原さん

入れており、最近では携帯電話
などのCMで話題のキャラク
ターを共演させました。

Q 公演はどこで観られ ますか？

老人ホームやケアセンター
などからお声かけいただき、
巡業しています。

また、相模川自然の村公園内
にある古民家園での公演や、毎
年1月にもみじホール城山で開
催されている緑区村芝居フェス
タにも参加しています。この
フェスタは整理券が当日に配布
終了となるほど人気が出ている
んです。

Q 今後の抱負をお聞かせ ください。

私達「劇団青い山脈」のライ
バルは、ズバリ「劇団四季」です。
笑うことはストレス解消や健康
寿命を延ばすことが出来ると思
います。劇団を通じて、笑いと
和みの場を提供し、少しでもその
手立てになれば嬉しいです。

ご存知ですか？ 自治会連合会ホームページ!!

ホームページにはこんな情報も掲載されています！

相模原市全域の最新情報

地域の最新の情報をお届けします。

地域情報紙

最新号と前号を掲載しています。
見逃した回覧板もこれで安心。

自治会員専用割引の 特典内容 (Jichi Pass)

あの施設も割引に！？
割引対象施設がすぐに確認できます。

自治会検索

住所からあなたのお住まいの自治会が
調べられます。

メールマガジン機能搭載

メールアドレスを登録していただくと、
各地区のメールマガジンをお届けします。

他にもこんな情報が！

- イベント情報 ● 防災マップ
- 子育てマップ
- 自治会連合会の発行物
- 「自治会報さがみはら」バックナンバー
- 各種パンフレット等



相模原市自治会連合会

検索 🔍

<http://www.sagamihara-jichiren.jp/>

携帯電話・スマートフォンはこちらからご覧いただけます→



自治会員専用割引 (Jichi Pass)

Jichi Passで施設をお得につかっちゃおう！
自治会に加入するとレジャー、宿泊施設や人間ドックの
割引が受けられます。
※Jichi Passは毎年4月頃に自治会から配付しています。



自治会加入世帯証 (シール)

今年度新たに自治会加入が一目でわかる、
「自治会加入世帯証」を作成しました。各地
区自治会連合会を通じて順次配布予定です。



※サイズは6×6cm

定期総会が開催されました

6月3日(土) けやき会館において定期総会が開催されました。加山市長をはじめ、
沼倉市議会議員及び戸塚市社会福祉協議会会長からの祝辞のあと、篠塚委員(相模台
地区)及び高野委員(橋本地区)が議長に選出され、議事が進行されました。

各地区から選出された委員(83名)の熱心な討論の結果、次の議案について決・承認されました。

- 議案** ①平成28年度事業結果報告 ②平成28年度収支決算報告 ③会計監査報告 ④平成29年度事業計画
⑤平成29年度収支予算



新任自治会長研修会

平成29年6月、新たに就任された自治会長を対象に、研修会を開催しました。9回目の開催となる今年度は、3日間に
わたり、午前・午後の計6回、合計197名の参加をいただきました。

当日は、自治会連合会理事の進行により、自治会活動・加入促進・地域防災・環境美化など、区ごとに決定したテーマ
に基づき、グループ討議が活発に行われました。中央区では事例研修として、講師をお招きし、「人とのつながりの大切さ」
について講義が行われました。

研修を通じて、自治会長が日頃から抱えている悩みや地域の課題について、共有、意見交換をすることは、今後の自治会
活動に大変役立つものと思います。

今後も、地域のリーダーとして活躍される自治会長の支援のため、研修を開催していきたいと考えております。

緑区会場 6月17日(土)

討議テーマ

- ①地域防災
- ②自治会加入促進
- ③ゴミ問題

主な意見

- ・地域の危険箇所の把握や情報収集が必要
- ・不動産業者との連携を行う
- ・「自治会活動は大変」という先入観を無くす活動

中央区会場 6月11日(日)

討議テーマ

- 退会者防止等について
- ①新規加入促進について
- ②退会者防止について

主な意見

- ・自治会活動を地域に積極的にPRにする
- ・災害時の助け合いをアピールする「遠くの親戚より近くの他人」
- ・マンション・アパートの管理会社への働きかけ
- ・役員が明るく楽しく活動する

南区会場 6月10日(土)

討議テーマ

- 自治会活動「役員不足について」
- 加入促進「住宅増加に伴う加入促進の方法について」
- 地域防災「高層階の避難について」ほか

主な意見

- ・何でも自治会がやってくれると思っており、負担も大きい
- ・コミュニケーションが少ない
- ・自治会とマンション管理組合の明確化



緑区会場



中央区会場



南区会場

地域活動紹介【相模湖】

防災・防犯と同じレベルで鳥獣対策

相模湖地区自治会連合会 副会長 長谷川 兌

相模湖地区では、近年の鳥獣被害のため野菜作りを止めてしまう人が多くなっています。農業を専業にしている人にとっては死活問題です。

千木良地区で3年前、鳥獣対策に取り組んで欲しいという住民の要求から自衛組織を立ち上げました。旧の自衛組織の代表者、猟友会、農業従事者、自治会の代表者で検討を重ね、各自治会の代表者を選定し、会員を募り組織を立ち上げました。その組織を中心に、四半期ごとに被害報告をまとめ、その結果を市にあげるようにしてきました。

また、相模湖・藤野地区自治会連合会の合同役員会でも、鳥獣対策部会を設け、サル・イノシシ・シカなどについて、被害の実態や方策について協議を深めています。

現在では、鳥獣対策は、防災・防犯・安全の問題と同じレベルで考える必要があります。課題としては、相模湖全体での自衛組織の立ち上げ・被害の実態把握・猟友会との連携・市の担当者や委託業者との連携などまだまだ課題が山積しています。



食い荒らされたとうもろこし畑



畑に群がるサル

地域活動紹介【星が丘】

「やさしいまちづくり」を目指して

千代田四丁目自治会 会長 金ヶ江 實

千代田四丁目自治会は、高齢者と児童にやさしいまちづくりを目指しております。

一つは昨年9月に発足した「幸せ守り隊」です。これは夫婦のみ又は、一人住まいの高齢者の方が日常困っている事を手助けするボランティア隊です。既に二十数件の要望を解決し、大変喜んでもらっております。

二つ目は本年7月1日に開設しました「夢の図書室」です。子を持つ母親の8割以上の方が仕事を持っており、全体的に母親の帰宅は5時以降が多く、児童が学校から帰ってくる時間には親がまだ帰っていない、また、水曜日は一斉下校で早い為、家に帰っても児童たちだけ、という状況です。そこで自治会として児童の安全安心な居場所確保と児童同士が交流しながら活字離れを補い読書力を高めることを目的に、自治会館内に図書室を開設(約千冊設置)しました。当面は第2・第3の土曜日と水曜日の月4回ですが、将来的には回数を増やし、保護者同士も気楽に交流しながら地域の健全育成にも役立つ信頼関係を構築していきたいと思っております。



幸せ守り隊



「夢の図書室」の開設

地域活動紹介【相模台】

安全・安心な まちづくりの為に

相模台地区自治会連合会
会長 坂本 堯則

相模台地区自治会連合会では、毎年9月の第1日曜日を「相模台地区防災の日」と定め、様々な訓練を行ってきました。今年は発災3日を過ぎ、備蓄品が無くなった頃の4日目を想定した訓練を行いました。避難所・単位自主防災隊間での食糧や物資支援の要請から受領までをシミュレーションし、リヤカーでの物資運搬訓練です。初の試みのため、準備段階より様々な意見が出る中「とりあえずやってみよう!」、「失敗しても今後に生かせればいい!」と前向きに訓練に挑みました。

また、防犯のため、昨年度末に青パトを導入し、地域内のパトロールを週2回以上行っております。自治会役員を中心に始めた活動ですが、相模台小・相模台中PTAも加わり、児童・地域の見守りとして活動の幅を広げ、犯罪等の抑止に努めております。

さらに、「認知症サポーター養成講座」を各種団体の研修として開催し、正しい知識をもって高齢者に寄り添える、住みやすい地域づくりを進めております。



リヤカーでの物資運搬訓練



相模台地区総合防災訓練



青パトを導入

むかし 昔

No.58

新磯地区

上磯部自治会連合会
会長 野頭 重一

『かつて栄えた「帆かけ舟」と相模川』

今から90年前まで運搬舟として相模川で活躍した「帆かけ舟」について取り上げてみました。

山梨県を源流に、神奈川のだ真ん中を南北に流れる一級河川の相模川では、江戸末期から昭和の初めまで、小倉橋上流から茅ヶ崎、平塚方面へ、玉石、木材、炭などを「帆かけ舟」に積み、船頭さん4、5人で運んでいたそうです。帰りの船には、魚、塩、米などの食料品を積んで「帆」を膨らませ流れに逆らい上っていったと磯部の古老は語っていました。

また、春から秋の始めまでは上流に向かう南風がよく吹くため、4月から10月の期間に運行していたとのこと。

何百年も続いた「帆かけ舟」でしたが、昭和の初め、陸路輸送の発達と、治水事業により川の数箇所が堰が作られてしまい、舟の運航ができなくなり、廃業を余儀なくされました。

「帆かけ舟」のことなど忘れられていた昭和55年頃、磯部民俗資料保存会ができると同時に、当時の「帆」が偶然見つかった事

をきっかけに、舟頭をしてきた古老から当時の舟の構造などを聞き、「帆」以外の部品を作り、復元作業に取り組み、見事、昔のままの「帆かけ舟」を復元することができました。

毎年、8月の第1日曜日には「帆かけ舟実演会」を開催しており、32回目となった今年も多くの見学者が訪れ、新磯地区でしか味わえない夏の風物詩を楽しんでいました。大風、芝ざくら、ざる菊など新磯地区の大きなイベントのひとつとして続けていきたいと思ひます。



大正10年当時の帆かけ舟と相模川



今年の相模川帆かけ舟実演会

※写真は「写真集相模原」より

ご案内とお願い

「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。
自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせ

相模原市自治会連合会事務局
☎ 042-753-3419 E-mail:info@sagamihara-jichiren.jp

自治会報さがみはら編集
広報部会員

石井今朝太(小山)
澤柳 信幸(藤野)

山下 利磨(城山)
武田 邦雄(清新)

牛尾 良一(中央)
笹野 賢司(星が丘)

穂苅 健二(新磯)
幸男(上溝)

嘉松 皓(東林)
中村 洋子(大野南)

志村 秀美(大沢)
岸 惣司(麻溝)